

協議第 2 1 号

環境保全関係事業について（その2）

環境保全関係事業について承認を求める。

平成 21 年 4 月 28 日 提出

熊本市・城南町合併協議会会長 幸 山 政 史

環境保全関係事業について

- 1 次の事業については、熊本市として宇城広域連合に加入している間は現行どおりとし、その後は熊本市の例に統一する。
 - ・ 廃棄物の処理及び清掃
 - ・ ごみ収集事業

平成 年 月 日

原案承認 ・ 修正承認 ・ 継続審議

合併協議項目事業一覧 (21 環境保全関係事業)

事業項目	枝番号	協議項目	部会名	提案	承認/継続	備考
1 清掃事業の取扱い						
	01	合併処理浄化槽整備事業	環境保全部会	第2回	第3回 ○承認	
	02	廃棄物の処理及び清掃	環境保全部会	第6回		
	03	ごみ収集事業	環境保全部会	第6回		
2 環境対策事業の取扱い						
	01	水資源有効活用促進事業	環境保全部会	第2回	第3回 ○承認	
	02	水質監視事業	環境保全部会	第2回	第3回 ○承認	
	03	新世紀漱石の森づくり事業	環境保全部会	第2回	第3回 ○承認	
清掃事業の取扱い						
		し尿収集適正化事業	環境保全部会			
		浄化槽清掃業の許可等手数料	環境保全部会			
		資源リサイクル事業	環境保全部会			
		ごみの減量化及び再生利用の普及・啓発	環境保全部会			
		ごみ減量・リサイクル活動推進事業	環境保全部会			
		浄化槽保守点検業者の登録等手数料	環境保全部会			
		環境美化活動推進事業	環境保全部会			
		清掃車の運行・管理	環境保全部会			
		家電リサイクル法関係	環境保全部会			
		その他のごみ対策	環境保全部会			
		一般廃棄物処理業の許可等手数料	環境保全部会			
		産業廃棄物適正処理事業	環境保全部会			
環境対策事業の取扱い						
		環境保全(エコライフ)に関すること	環境保全部会			
		環境パートナーシップ形成事業	環境保全部会			
		環境教育・学習事業	環境保全部会			
		行政率先活動推進事業	環境保全部会			
		自動車交通クリーン推進事業	環境保全部会			
		大気汚染等監視啓発事業	環境保全部会			
		地球温暖化対策事業	環境保全部会			
		有害化学物質対策事業	環境保全部会			
		環境総合研究所管理運営事業	環境保全部会			
		人工かん養促進事業	環境保全部会			
		かん養域保全事業	環境保全部会			
		広域水保全対策事業	環境保全部会			
		水質浄化対策事業	環境保全部会			
		水量監視事業	環境保全部会			
		緑地樹木保全事業	環境保全部会			
		環境保護地区保全事業	環境保全部会			
		公共地・民有地緑化事業	環境保全部会			
		地域緑化活動促進事業	環境保全部会			
		緑化啓発教育事業	環境保全部会			
		みどり推進協議会	環境保全部会			
		緑の少年団育成事業	環境保全部会			
		緑化関係の負担金及び会費	環境保全部会			
		熊本市公害防止条例に関すること	環境保全部会			

熊本市・城南町合併協議会 事務事業調査票

作業部会名： 環境保全部会

協議項目	1 清掃事業	小項目名	02 廃棄物の処理及び清掃
協議内容	①可燃ごみ以外のごみ収集の回数が異なる。 ②資源物等(分別ごみ)の分別品目数、収集方法が異なる。(熊本市:袋収集、城南町:コンテナ収集) ③大型ごみの種類(定義)、収集方法が異なる。(熊本市は 500 円または 900 円のシールを貼り、戸別の収集。城南町は 100 円のシールを貼り、各地区に 1 箇所程度ある収集場所へ排出)		
合併協議会協議結果(調整方針)	熊本市として宇城広域連合に加入している間は現行どおりとし、その後は熊本市の例に統一する。		

制 度 比 較		
	熊 本 市	城 南 町
市 町 別 内 容	1. 可燃ごみ収集運搬 一部民間委託 週2回 2. 不燃ごみ収集運搬 一部直営 月2回 3. 資源物等収集運搬 ①紙類 一部民間委託 週1回 ②資源物 びん・缶、古着、なべ類、自転車、乾電池 全部民間委託 月2回 ③ペットボトル 全部民間委託 月2回 4. 大型ごみ収集運搬 一部民間委託 戸別収集 委託業務:収集運搬 14社 中間処理 3社 収集運搬及び中間処理経費 平成 17 年度決算 558,951 千円 平成 18 年度決算 548,047 千円 平成 19 年度決算 516,250 千円 平成 20 年度予算 835,627 千円	1. 可燃ごみ収集運搬 全部民間委託 週2回 2. 不燃ごみ収集運搬 全部民間委託 月1回 3. 分別ごみ収集運搬 ①紙類、古布 全部民間委託 月1回 ②缶、びん、ペットボトル、紙パック、トレイなど 全部民間委託 月1回 ③乾電池、蛍光管 全部民間委託 月1回 4. 粗大ごみ収集運搬 全部民間委託 月1回 1～4を町内3社に委託 収集運搬3社の委託料総額下記のとおり 平成 17 年度決算 29,243 千円 平成 18 年度決算 29,743 千円 平成 19 年度決算 29,792 千円 平成 20 年度予算 31,055 千円
相 違 点 と 課 題	①可燃ごみ以外のごみ収集の回数が異なる。 ②資源物等(分別ごみ)の分別品目数、収集方法が異なる。(熊本市:袋収集、城南町:コンテナ収集) ③大型ごみの種類(定義)、収集方法が異なる。(熊本市は 500 円または 900 円のシールを貼り、戸別の収集。城南町は 100 円のシールを貼り、各地区に 1 箇所程度ある収集場所へ排出)	

熊本市・城南町合併協議会 事務事業調査票

作業部会名： 環境保全部会

協議項目	1 清掃事業	小項目名	03 ごみ収集事業
協議内容	①現時点で城南町のみ家庭ごみの有料化を導入している。 ②大型ごみの種類(定義)、収集方法が異なる。(熊本市は 500 円または 900 円のシールを貼り、戸別の収集。城南町は 100 円のシールを貼り、各地区に 1 箇所程度ある収集場所へ排出) ③資源物等(分別ごみ)の分別品目数、収集方法が異なる。(熊本市:袋収集、城南町:コンテナ収集)		
合併協議会協議結果(調整方針)	熊本市として宇城広域連合に加入している間は現行どおりとし、その後は熊本市の例に統一する。		

制度比較					
	熊本市			城南町	
市町別内容	1. 家庭ごみ用のごみ袋 ・透明ポリ袋(市販のもの) ・平成 21 年 10 月 1 日より			1. 有料指定ごみ袋 広域連合統一袋(20L) 1袋20円 粗大ごみ シール1枚100円を貼りステーション収集	
	燃やすごみを市の定期の収集により処分するとき。	特小袋(容量が 5 リットル相当のもの) 1袋につき	4円		
		小袋(容量が 15 リットル相当のもの) 1袋につき	12円		
		中袋(容量が 30 リットル相当のもの) 1袋につき	23円		
		大袋(容量が 45 リットル相当のもの) 1袋につき	35円		
	埋立ごみを市の定期の収集により処分するとき。	小袋(容量が 15 リットル相当のもの) 1袋につき	12円		
		中袋(容量が 30 リットル相当のもの) 1袋につき	23円		
		大袋(容量が 45 リットル相当のもの) 1袋につき	35円		
	大型ごみ受付センター 家庭から排出される大型ごみについては、事前申込制(500 円及び 900 円の2種類のシールをコンビニ等で販売)で、戸別収集で行っており、大型ごみ受付センターでは、市民からの事前申込受付及び各種ごみに関する質問・相談に関する対応を行っている。				

	<p>2. 資源物等分別(11品目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・びん、缶 ・なべ類 ・古着類 ・自転車 ・乾電池 ・ペットボトル ・紙(新聞紙、チラシ ダンボール その他紙) ・白色トレー ・紙パック(拠点回収) 	<p style="text-align: right;">次ページへ続く</p> <p>2. 分別ごみ16品目(アルミ缶、スチール缶、スプレー缶、茶色びん、透明びん、生びん、その他びん、ペットボトル、トレー、紙パック、乾電池、蛍光管、新聞チラシ、古布、雑誌、段ボール)、その他不燃ごみ、粗大ごみ</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">相違点と課題</p>	<p>①現時点で城南町のみ家庭ごみの有料化を導入している。</p> <p>②大型ごみの種類(定義)、収集方法が異なる。(熊本市は500円または900円のシールを貼り、戸別の収集。城南町は100円のシールを貼り、各地区に1箇所程度ある収集場所へ排出)</p> <p>③資源物等(分別ごみ)の分別品目数、収集方法が異なる。(熊本市:袋収集、城南町:コンテナ収集)</p>	

